

(一社) 日本建築学会九州支部 11 月常議員会議事録

日時：2012 年 11 月 16 日 (金) 13:30～

場所：九州大学工学部建築学科会議室

I. 前回議事録確認

1. 7 月常議員会議事録 (案) (鶴崎学術幹事) メールにて送付済み
追加修正はないことが確認された。
2. 10 月幹事会議事録 (案) (高巢総務幹事) メールにて送付済み
追加修正はないことが確認された。

II. 報告事項

1. 本部関係報告

- (1) 9 月担当理事会報告 (藤本支部長) 資料- 1, 回覧- 1
藤本支部長から配布および回覧資料に沿って報告があった。
- (2) 11 月理事会報告 (藤本支部長) 資料- 2, 回覧- 2
藤本支部長から配布および回覧資料に沿って報告があった。大会開催地は, 2013 年北海道支部, 2014 年は近畿支部となったことが報告された。
- (3) 第 2 回支部長会議報告 (藤本支部長) 資料- 3, 回覧- 3
藤本支部長から配布および回覧資料に沿って以下の報告があった。
 - ・ 支部財政支援 (支部経営助成費) は延長される
 - ・ 支部規定・支部選挙細則変更案に対し各支部から出された意見・要望について全体調整をする
 - ・ 支部規定 13 条「30 分の 1 以上の出席によって成立」を「50 分の 1 以上の出席によって成立する」に変更することについては特に意見はなく了承される見込みである
 - ・ 2014 年から各選挙で電子投票が導入される予定

2. 支部関係報告

- (1) 7 月・8 月・9 月・10 月の支部事業報告について (山口総務幹事) 資料- 4
山口総務幹事より資料に沿って以下の報告があった。
7 月に支部共通事業設計競技支部審査会 (7/17) および常議員会を実施した。
8 月に「作品選集 2013」の第 2 回支部選考会を実施した。
9 月に支部材料・施工委員会主催による夏季セミナーが熊本アートポリスで開催され, 参加者は 68 名であった。
10 月に幹事会を実施した。
- (2) 7 月・8 月・9 月・10 月の支部会計報告について (内山会計幹事) 資料- 5
内山会計幹事より資料に沿って報告があった。
- (3) 「作品選集 2013」九州支部審査結果について (岡田・鶴崎学術幹事) 資料- 6
・ 支部応募件数 24 件, 支部推薦 12 件, 本会入選 6 件
岡田・鶴崎学術幹事より資料に沿って報告があった。
- (4) 支部共通事業設計競技について (岡田学術幹事)
 - 1) 2012 年度「あたりまえのまち／かけがえのないもの」本会審査結果 資料- 7
支部入選 21 点中 佳作／タジマ奨励賞：2 件 (熊本大学, 九州産業大学),
タジマ奨励賞：4 件 (西日本工業大学, 鹿児島大学, 九州産業大学, 九州大学)
 - 2) 2013 年度設計競技について (本部からの事務連絡) 資料- 8
岡田学術幹事より資料に沿って報告があった。

- (5) 2013 年度大会研究集会のテーマ立案依頼（岡田学術幹事） 資料- 9
 岡田学術幹事より支部締切：2012 年 9 月 25 日（本会締切：2012 年 9 月 28 日）であったが提案はなかったとの報告があった
- (6) 2012 年度日本建築学会九州支部研究発表会募集要項・発表要項等（岡田学術幹事） 資料-10
 岡田学術幹事より研究報告募集は会告掲載（建築雑誌 10 月号）、HP 公開(10/5)済みであるが、修正事項があるため修正して再掲載することの報告があった
- (7) 建築九州賞「作品賞」について（岡田学術幹事，志賀作品賞運営協議会幹事） 資料-11
 岡田学術幹事より資料に沿って現在 3 次選考中であることの報告があった。
- (8) 第 2 回 2012 年度支部費等の交付金送金のお知らせ（内山会計幹事） 資料-12
 内山会計幹事より資料に沿って交付金の送付（合計 1,069,500 円）について報告があった。
- (9) 2012 年度支部会計上半期の予算執行状況について（内山会計幹事） 資料-13
 内山会計幹事より資料に沿って報告があった
- (10) 2013 年度特色ある支部活動企画案の提出について（森下常議員） 資料-14
 ・森下常議員から提案：「復帰後沖縄の学校建物にみる耐震性能と耐久性の実状」
 ・本会提出締切：2012 年 9 月末（提出済み）
 森下常議員より資料に沿って報告された，残念ながら採択されなかった
- (11) 2012 年度日本建築学会支部研究補助費について（鶴崎学術幹事） 資料-15
 鶴崎学術幹事より災害委員会から応募があったものを採用し，報告を研究成果報告の形で作成するよう依頼したことの報告があった。
- (12) 日本建築学会建築文化事業（山口総務幹事） 資料-16
 山口総務幹事および境野鹿児島支所幹事より以下の報告があった
 1) 「建築文化週間 2012」は 10/27 に「講演会：都市の「史」と「景」を活かす」として鹿児島大学工学部稲盛会館において開催され，124 名の参加があり，盛況のうちに終了した。
 2) 「親と子の都市と建築講座」は 9/21 に「ユニヴァーサルデザインの街をつくろう」のテーマで福岡市立南当仁小学校において 5 年生 123 人を対象に実施された。
- (13) 平成 25 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）の案内（山口総務幹事）
 山口総務幹事より支部締切は 10/18 であったが応募はなかったとの報告があった
- (14) 2012 年度における叙勲・褒賞者の確認依頼について（山口総務幹事） 資料-17
 山口総務幹事より 11/15 を締切に依頼していたが連絡はなかったとの報告があった
- (15) 2012 年度大会（東海）委託図書の販売結果報告および返却について（山口総務幹事） 資料-18
 山口総務幹事より 17500 円の売上げがあったことの報告があった
- (16) 国立国会図書館からの出版物納入依頼について（山口総務幹事） 資料-19
 山口総務幹事より国立国会図書館からの「市民フォーラム 地震・津波と台風・竜巻東日本大震災の教訓と地震・台風による被害の軽減化をめざして」納入依頼に対し納入したことの報告があった
- (17) 受託調査の報告について（山口総務幹事） 回覧- 4
 山口総務幹事より本年度受託調査「住吉中ブロック小中連携校の室内環境評価」についての報告があり，受託調査委員会からの報告書が回覧された
- (18) 九州支部事務局所在地（ビル名称）及び所有者の変更について（山口総務幹事） 資料-20
 山口総務幹事より資料に沿って九州支部事務局が所在するビル名称が，所有者変更にもない「第一大西ビル」から「クレアビル」へ変更になったことの報告があった
- (19) 「壁式構造配筋指針・同解説」講習会の開催日程について（山口総務幹事） 資料-21
 山口総務幹事より表題講習会の日程と場所が 2013 年 2 月 28 日（木）福岡建設会館に決定したことの報告があった
- (20) その他（山口総務幹事）

山口総務幹事より回覧にて報告があった

- 1) 寄贈図書
・ 2012 年度大会(東海) 学術講演梗概集・建築デザイン発表梗概集 (日本建築学会) 回覧- 5
・ 2012 年度大会(東海) 学術講演会・建築デザイン発表会プログラム (日本建築学会)
・ 大学 (建築関係学科) 名簿 2012 年版 (日本建築学会)
・ 建築と積算 2012 年秋号 ((公社)日本建築積算協会)
- 2) 各種案内 回覧- 6
・ 九州建設技術フォーラム 2012 開催案内 (2012 年 10 月 31 日)
・ くまもとアートポリス建築展 2012 開催案内 (2012 年 9 月～12 月)
・ 竹中大工道具館巡回展 (神戸会場) 開催案内 (2012 年 10 月 6 日～11 月 18 日)
・ せきさん九州 (会報 2012 年 9 月号)
・ 特定建築材料以外の石綿含有建材の取扱いについて (福岡県建築都市部)
・ ふくおかコンベンションプランニングガイド (福岡市コンベンション誘致促進会議)
・ 保全技術研究会・記念講演会 (2012 年 11 月 29 日) ((一財)建築保全センター)
・ 「作品選集 2013」への広告掲載について
・ 第 11 回コミュニティデザインカフェ「次世代の公共空間を問う」(2012 年 11 月 28 日)
(佐賀大学大学院工学系研究科都市工学専攻)
・ 第 35 回全国町並みゼミ福岡大会 (2012 年 11 月 30 日～12 月 2 日)
(第 35 回全国町並みゼミ福岡大会実行委員会)

III. 審議事項

1. 2013 年度九州支部通常総会の日程等について (山口総務幹事) 参考資料-1
・ 日程 2013 年 5 月 25 日 (土) (会場仮予約済み)
・ 来年度は会長訪問が無い場合、参考資料 1-2 を参考にスケジュールを組むこととした
2. 支部規程類の変更について (藤本支部長) 資料-22
・ 資料 22-1～4 に沿って提案があり承認された。なお、これらの支部規定類の改定は来年の本部理事会で審議されるため、資料 22-1～4 の付則にある日付は空欄に修正することが併せて承認された。
3. 大分支所長の交代について (山口総務幹事) 資料-23
・ 新支所長：佐藤嘉昭氏 (大分大学工学部福祉環境工学科教授) について支所から提案があり承認された
4. 九州支部建築歴史・意匠委員会委員長の交代について (山口総務幹事) 資料-24
・ 新委員長：渡邊道治氏 (東海大学産業工学部建築学科教授) について委員会から提案があり承認された
5. 第 14 期代議員および 2013 年支部役員 (支部長・常議員) 候補者について 資料-25, 参考資料-2
・ 支部締切：2012 年 11 月 30 日, 本会締切：2012 年 12 月 10 日 (支部長・山口総務幹事)
・ 参考資料 2 を参考に審議され、資料 25-1 の役員候補者について、記載されている代議員候補者・常議員候補者・幹事候補者について了承された。
・ 熊本、鹿児島、長崎支所から常議員候補者を推薦してもらうこととなった
・ 選挙管理委員については、代議員選挙終了後に選出することとなった
6. 2013 年日本建築学会大賞業績候補の推薦依頼について (山口総務幹事) 資料-26
・ 支部締切：2012 年 10 月 22 日, 本会締切：2013 年 1 月 18 日
・ 構造委員会からの推薦者を推薦することが了承された
7. 2013 年日本建築学会文化賞候補業績の推薦依頼について (山口総務幹事)
・ 支部締切：2012 年 10 月 22 日, 本会締切：2012 年 12 月 14 日
・ 現在まで推薦無し

8. 2013年日本建築学会教育賞（教育業績）候補業績の推薦依頼について（山口総務幹事）
 ・支部締切：2012年10月4日，本会締切：2012年10月12日
 ・現在まで推薦無し
9. 建築九州賞「業績賞」の推薦について（山口総務幹事） 資料-27，回覧-7
 ・支所及び研究委員会からの推薦締切：2012年10月22日
 ・歴史・意匠委員会からの推薦者への受賞を決定した
10. 建築九州賞「功労賞」の推薦について（山口総務幹事） 資料-28，参考資料-3
 ・支所及び研究委員会からの推薦締切：2012年10月22日
 ・永年支部に貢献している2社への受賞を決定した
11. 建築九州賞「研究新人賞」候補の選考・推薦依頼について（岡田学術幹事） 資料-29
 ・例年通り，支部研究発表会で発表した学生の中から各研究委員会で1名推薦してもらうことが了承された
 ・資料29の日程を修正して依頼する
12. 支部長賞の推薦依頼について（山口総務幹事） 資料-30，回覧-8
 ・資料30-2の依頼先について確認し，フォーマットと副賞についても了承された
13. 2012年度日本建築学会九州支部研究発表会について
 ・設計競技表彰式・講演会・懇親会・研究発表会について（富来常議員） 資料-31
 ・資料31-1のとおり了承された
 ・大分大学と協賛することで会場費が安くなる可能性があるため，協賛条件に不都合がなければ協賛とすることで了承された
 ・講演会・懇親会に加え，15.の国際交流事業関連シンポジウムにも人が集まるような工夫が行われるよう要請があった
 ・付随行事 1月号会告（11月30日締切）（富来常議員）
 ・資料31-2のとおり了承された
 ・研究発表会の欠席者に対する支部の取り決めについて（岡田学術幹事） 資料-32
 ・これまでの経緯について説明があり，口頭発表に関する申し合わせが了承された
 ・今年度支部研究発表会募集要項にも反映させることとなった
 ・研究報告集の印刷・CD-ROMの見積もりについて（岡田学術幹事） 資料-33
 ・これまで印刷を依頼していた企業より安価な見積りがあったため，幹事で相談し決定することとした
 ・プログラム編成作業の手順と日程（岡田学術幹事） 資料-34
 ・12/21午後に九州大学で開催される他，手順と日程について了承された
 ・プログラム編成委員の推薦依頼（岡田学術幹事）
 ・資料34-2の委員にお願いすることで了承された
 ・研究者集会について（岡田学術幹事）
 日時：3月3日（日）12:50～13:20，会場：大分大学
 ・日時，会場について了承され，資料を総務幹事が作成することの確認があった
 ・教室割りについて（岡田学術幹事） 資料-35
 ・部屋数は了承された
 ・部屋割りについては，各部屋に必要な大きさを考慮した後，若干変更の可能性はある
14. 大韓建築学会釜山・蔚山・慶南支部との学术交流協定の更新と支部長の韓国訪問 資料-36
 （藤本支部長）
 ・支部長が12月1日に開催される大韓建築学会釜山・蔚山・慶南支部に参加して交流協定書の調印を行うこと，旅費は支部出張費を使用することが了承された
15. 2012年度国際交流事業について（武田常議員） 資料-37

- ・現在先方支部長（柳先生）に人選をお願いしている旨の報告があった
- 16. 折尾駅舎の取り壊しに関する依頼について（岡田学術幹事） 資料-38
 - ・依頼について説明があり、審議の結果、これまでの経緯を説明してお断りすることとなった
- 17. 2013 年度日本建築学会支部研究補助費の申請手続きについて（山口総務幹事） 資料-39
 - ・資料 39-1 の手順について了承された
- 18. 2013 年度日本建築学会九州支部研究発表会の開催地等について（山口総務幹事） 資料-40
 - ・開催候補地：佐賀
 - ・これまでの開催地を考慮して、次候補：熊本（開催月：2014 年 3 月）として熊本支所長に打診することとなった
- 19. 2013, 2014 年度日本建築学会作品選集支部選考部会委員の推薦について（岡田総務幹事） 資料-41
 - ・資料 41 のとおり了承された
- 20. 2013 年度支部共通事業設計競技の支部審査員について（岡田学術幹事） 資料-42, 参考資料-4
 - ・2 年任期、田中先生（熊大）の後任を決める必要あり
 - ※ 旅費について配慮した人員配置が望ましい
 - ・1 人のみ交代、資料 42 のとおり了承された
- 21. 2013 年支部文化事業企画委員会の委員について（山口総務幹事） 資料-43
 - ・担当：2013 年 熊本支所（伊藤先生）、2014 年 長崎支所（村田先生）
2015 年 沖縄支所（堤先生）
 - ・来年度担当は熊本支所、委員は資料 43 であることが了承された
- 22. 2013 年度事業計画案・予算案の策定方針について（山口総務幹事） 資料-44, 参考資料-5
 - ・会員拡大への文章、支所との連携に関する文章が追加された資料 44 のとおり了承された
- 23. 2013 年度事業計画案について（高巢総務幹事） 資料-45
 - ・2012 年 12 月下旬 本会提出予定
 - ・各委員会および支所に 12/6 締切で事業計画の提出を依頼
 - ・文化事業については熊本支所に依頼
- 24. 2013 年度予算編成に伴う支部費等交付金の照会について（阪根会計幹事） 資料-46
 - ・資料 46-2 の紹介が本部からあり、資料 46-1 のように回答することが了承された
- 25. 2013 年度予算案について（阪根会計幹事） 資料-47
 - ・2013 年度九州支部研究委員会経費配分（案）について 資料-48, 参考資料-6
 - ・支部災害委員会への予算配分方針について
 - ・2012 年 12 月幹事会后 本会提出予定
 - ・受託事業収入は 200 万円に削減する
 - ・災害委員会の予算配分について、他の委員会の予算配分に倣い作成した資料 48-1 のルールで、2013 年度および 2014 年度の配分を行うことを採択した
 - ・なお、2015 年度以降に対しては、本年度以降支部研究発表会登録の際に発表者に災害関連の論文かを選択してもらい、その件数を配慮して予算配分法を検討することとする
- 26. 事務局員の次年度給与について（内山会計幹事） 別添資料
 - ・資料に沿って説明があり、提案のとおりに了承された
- 27. 後援依頼について（2 件）（山口総務幹事）
 - ・Let's Timberize! in 九州 - 木の新しい可能性を探る - 資料-49
 - ・TOTO(株)主催「(仮)建築家・安藤忠雄講演会“地方都市の可能性を探る”」
 - ・提案のとおりに了承された
- 28. その他
 - ・今後の支部役員会の日程確認（山口総務幹事） 資料-50
 - ・資料のとおりに了承された

V. 次回会議日程

1. 12月幹事会
日時：2012年12月19日（水）9:30～
場所：九州支部事務局会議室
2. 1月常議員会
日時：2013年1月30日（水）15:00～
※文化事業企画委員会：14:00～15:00
場所：九州大学工学部建築学科会議室
3. 2月幹事会
日時：2013年2月22日（金）10:00～
場所：九州支部事務局会議室